

山田町からのおたより 『発電機を買いました!』

we support!

RQ

災害教育
センター

復興支援
かわらばん

すけきた

しんぶん

立春日

「東北に黒糖を送ろう!大作戦しんぶん」改め
「すけきた」とは
宮城県登米市あたりの言葉で
「ボランティアに来たよ」という
意味である

昨年7月、映画「フレイフレイ山田」巡回上映の際には、西表島の皆さまから、撮影地である岩手県山田町への復興支援募金をお寄せいただき、まことにありがとうございました。
募金は、監督の御木さんを通して山田町に贈られ、有効な使い道が検討されていましたが、このほど、映画で現地コーディネイトをつとめられた澤田ツマ子さん(写真向かって左側の女性)から、「募金をもとにして発電機を買いました」というお便りをいただきました。ご本人のお許しを得て皆さまにご紹介いたします。

ツマ子さん→



日本郵政

澤田ツマ子

あけましておめでとうございませう。暮にはお電話を頂きありがとうございます。電話を通してですが、南島の陽気さが伝わってくるような楽しい気持ちにさせて頂きまして、ありがとうございます。昨年、御木さんを通して西表島の皆さまの心暖まる募金を頂きました。その後、電気を通すという作業をするのにどうしても必要という発電機を購入致しました。(表の写真がその時の受渡の様です)皆さん大変喜んで下さりました。本当にありがとうございます。友達から連絡が来てくれてお礼をのこす。おれまをかりに

西表島での募金の総額は53,016円。この箱に書いてある価格にはわずかに及びませんでしたが、購入されたのが、西表島でもおなじみのアイテム「発電機」であったことには、遠からぬご縁を感じずにいられません。

現在山田町では、ワカメや大きなホタテ貝が獲れ始めています。漁場の回復に人間のガンバリが追いつくために、発電機にはおおいに活躍してほしいと思います。

